

# 消防の広域化について検討しています

## 広域化の必要性

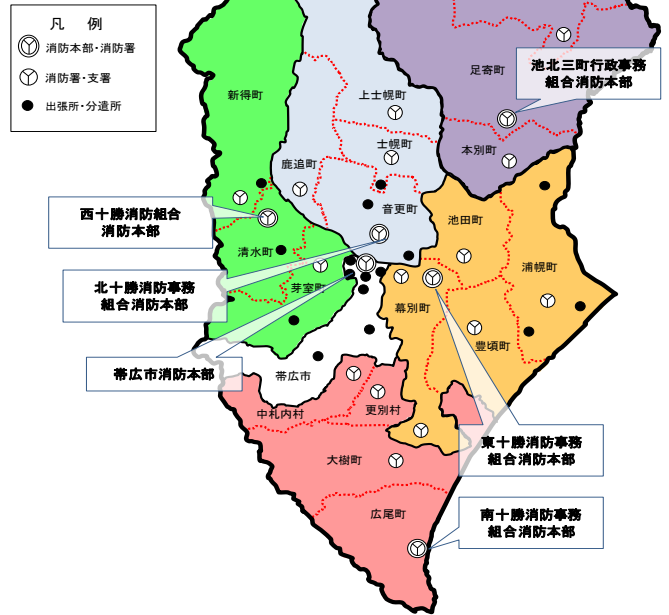
消防は、地域住民の生命、身体、財産を守るため、それぞれの地域の実情に応じ、消防体制の充実に努めてきましたが、東日本大震災に代表される大規模自然災害等への対応、少子高齢化の進行による人口減少など、消防を取り巻く環境は大きく変化しています。

将来にわたり住民の安全・安心な暮らしを支えていくためには、十勝管内の19市町村が一つとなって、消防体制の充実強化を図っていく必要があります。

## 十勝圏の消防本部、消防署所の状況

本部名	構成自治体	本部・署所の配置状況
帯広市消防本部	○帯広市	1消防本部、1消防署、6出張所、1分遣所
北十勝消防本部	○音更町・士幌町・上士幌町・鹿追町	1消防本部、4消防署、3分遣所
西十勝消防本部	○清水町・芽室町・新得町	1消防本部、3消防署、1出張所、2分遣所
南十勝消防本部	○広尾町・大樹町・更別村・中札内村	1消防本部、2消防署、2支署
東十勝消防本部	○幕別町・池田町・豊頃町・浦幌町	1消防本部、4消防署、2支署、3分遣所
池北三町消防本部	○足寄町・本別町・陸別町	1消防本部、3消防署

※ ○印は、消防本部所在地

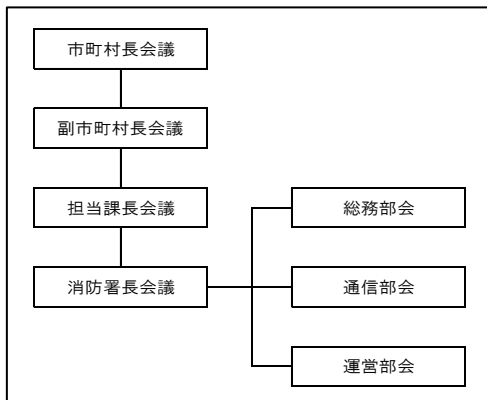


## とかち広域消防局

## 検討体制と協議経過

十勝管内の19市町村は、十勝圏の消防の広域化を実現するため、平成21年度から十勝圏複合事務組合に、消防広域推進室を設置し、平成28年4月の広域化運用開始を目指し、検討を進めています。

### 消防広域化の検討体制



### 消防広域推進室における検討経過

年度	主な動き
平成21年度	・「十勝圏消防広域化報告書」作成・協議 ・「十勝圏消防広域化に関する大まかな方向性」作成・協議
平成22年度	・消防に関する住民意識調査実施 ・消防職員アンケート実施
平成23年度	・「(仮称)十勝圏広域消防運営計画(素案たたき台)」作成 ↓ 更に協議することとなる
平成24年度	・「十勝圏広域消防スタート時の姿」作成・協議
平成25年度	・「とかち広域消防財政シミュレーション」作成・協議 ・「十勝圏広域消防運営計画(素案)」作成・協議 ・上記計画(素案)のパブリックコメント実施

# 広域化により期待される効果

## ○ 初動体制の強化

災害現場の直近署所からの出動が可能となり、消防車や救急車の到着時間が短縮されるほか、災害の規模に応じた出動体制が確立されます。

## ○ 指令センター整備による通信の高度化

高性能指令センターを整備し、十勝管内すべての119番通報を受付けることで、迅速な通信指令業務が実現します。

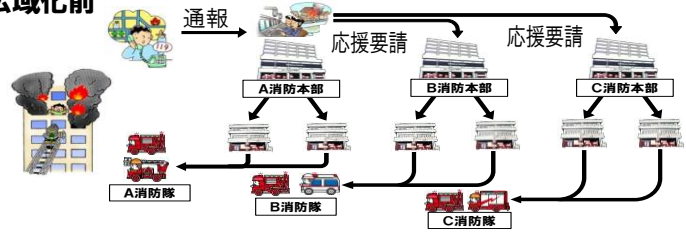
## ○ 高度資機材の整備が可能

十勝管内19市町村による共同購入とすることで、高度な資機材などの整備が可能となります。

## ○ 財政負担の軽減

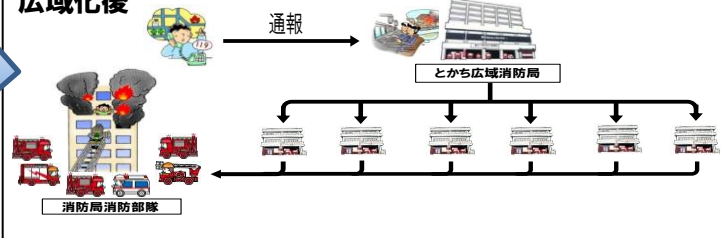
6つの消防本部を統合することで、人員の効率化が図られるほか、共同負担による財政メリットが期待できます。

### 広域化前



※ 応援要請や指揮命令系統が複雑

### 広域化後



※ 災害規模に応じた車両投入が可能・指揮命令系統が明確

# 広域化に関するQ & A

## Q 広域化は何時からスタートするの？



平成28年4月1日の運用開始を目指し協議を進めています。  
また、高性能消防指令センターや消防救急無線のデジタル化も同時期の運用開始を予定しています。

## Q 広域化後の署所や人員はどうなるの？



広域化スタート時は、現行の署所や消防職員数を引き継ぎますが、本部事務要員や通信指令員の効率的配置で、署所の体制を維持しつつ、十勝では21人の減員を見込んでいます。

## Q 広域化の方式や名称はどうなるの？



一部事務組合方式とし、名称は「とちかち広域消防事務組合」となります。  
また、現在の帯広市消防本部から「とちかち広域消防局」と名称変更し、管内の消防署所を統括します。

## Q 広域化後の消防団はどうなるの？



消防団は、地域に根差した活動をするところから、広域化の対象ではありません。これまでと同じように、消防署と消防団の連携した活動を行います。

## Q 広域化の財政効果は？



広域化後10年間の財政シミュレーション結果では、本部の統合で約23億円、高性能指令センターや無線のデジタル化整備工事で約16億円の経費削減が期待できます。

## Q 広域化後に整理するものはあるの？



職員の階級や処遇(給与・手当)が違うことから、広域化後5年時点での統一を目指して検討を進めます。

## Q 広域化に関する検討資料等が見たいのですがありますか？



十勝圏複合事務組合・消防広域推進室のホームページをご覧ください。  
(帯広市ホームページからも閲覧可能です。)  
検討経過や運営計画(案)、広域化10年間で試算した財政シミュレーション結果などが閲覧できます。

【作成】 平成26年1月31日  
帯広市消防本部 総務課  
(帯広市西6条南6丁目3番地)

【問合せ】  
電話 26-0119 FAX 26-9120  
Eメール fire@city.obihiro.hokkaido.jp